

修了評価の方法

評価基準作成者： 濱口 薫

評価方法及び合格基準	1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 2 出題形式 五肢択一形式とする 3 出題数 ・ 択一問題 31 問 (配点 93 点)、択一問題 2 問 (配点 7 点) 全問正解：100 点満点 4 合否判定基準 60 点以上 5 不合格になったときの取扱い 結果発表後、直ちに 1 時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。 補習料：1 時間あたり 0 円 再評価料 0 円
------------	---